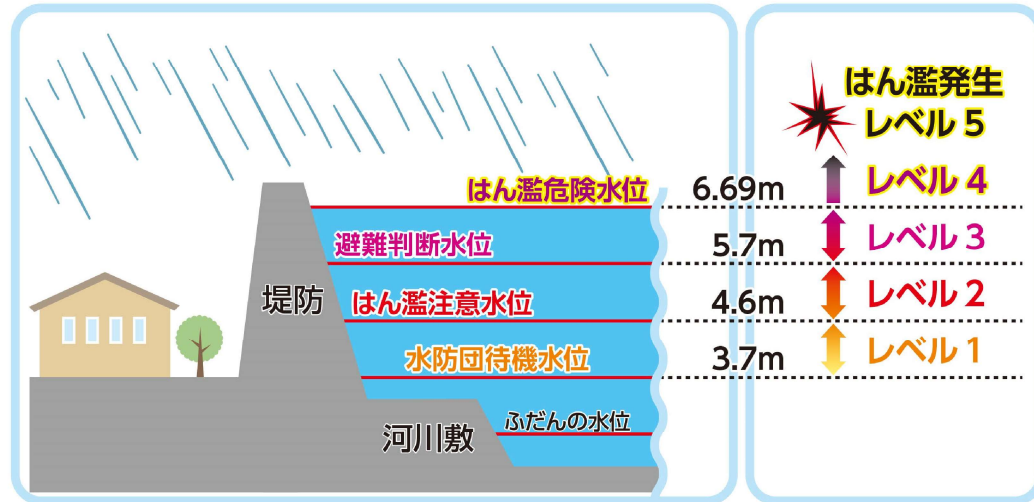


洪水予報の発表基準

洪水予報の発表基準となる河川水位と危険度レベルについて、「大正橋」のケースでご紹介します。

河川水位（大正橋）

危険度レベル



はん濫危険水位

・溢水・はん濫等により重大な災害が起こるおそれがある水位。

避難判断水位

・市区町村長による避難勧告等の発令判断の目安であり、住民の避難判断の参考になる水位。

はん濫注意水位（水防団出動水位）

・法崩れ、洗掘、漏水など災害が発生する危険性がある水位。水防団が出動して河川の警戒にあたる水位。
・住民が自主避難を考えはじめる水位。

水防団待機水位

・水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位。

大雨情報をキャッチ！ こんなときのわが家の安全対策。

雨の強さと降り方

(1時間雨量:mm)

やや強い雨 10以上～20未満	強い雨 20以上～30未満	激しい雨 30以上～50未満	非常に激しい雨 50以上～80未満	猛烈な雨 80以上～
雨の音で話し声が良く聞き取れない。 ●ザーザーと降る	ワイパーを速くしても見づらい。側溝や下水、小さな川があふれる。 ●どしゃ降り	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。 ●バケツをひっくり返したように降る	マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する恐れがある。 ●滝のように降る	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。 ●恐怖を感じる ●息苦しくなるような圧迫感がある

まずは、
確実な情報が大事
その次に迅速な対応



非常時持出品の準備&チェック

いざというときに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

非常時持出品（例）

事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

携帯ラジオ	救急医療品	貴重品	照明具
☐ ラジオ ☐ 電池（多めに用意）	☐ 常備薬 ☐ 風邪薬 ☐ 絆創膏 ☐ 包帯 ☐ 胃腸薬 ☐ 鎮痛剤	☐ 現金 ☐ 印鑑 ☐ 健康保険証	☐ 懐中電灯（出来れば一人にひとつ） ☐ 電池（多めに用意） ☐ ヘッドライト ☐ ランタン
非常食品	その他		
☐ 火を通さずに食べられるもの、食器など ☐ カンパン ☐ 非常用食品 ☐ 缶切り ☐ 紙皿 ☐ 水筒	☐ 衣類（下着・上着など） ☐ 生理用品 ☐ 離乳食 ☐ ウェットティッシュ ☐ ヘルメット ☐ ラップフィルム ☐ 止血や食器にがぶせて使う ☐ 持ち出し袋	☐ 預貯金通帳 ☐ 免許証 ☐ 権利証書	
		☐ タオル ☐ 粉ミルク ☐ 紙おむつ ☐ カップ ☐ ライター ☐ ホイッスル ☐ ハザードマップ	

非常時用備蓄品（例）

災害復旧までの数日間（最低3日）を生活できるようにチェック☑しましょう。

飲料水	非常食品	燃料	その他
☐ 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター（1人1日3リットルを目安に） ☐ 貯水した防災タンクなど	☐ お米（アルファ米も便利） ☐ 缶詰・レトルト食品 ☐ 梅干し・調味料など ☐ ドライフーズ・チョコレート・アメ（菓子類など）	☐ 卓上コンロ ☐ ガスボンベ ☐ 固形燃料	☐ 生活用水（風呂・洗濯機などに貯水） ☐ 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど ☐ 調理器具（なべ・やかんなど） ☐ バケツ・各種アウトドア用品など

非常時持出品は定期的に点検を！

いざというときに支障がないように、食品類の賞味期限や持出品の点検を定期的にしましょう。

避難生活が長引くときに便利なもの

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具（マジックなど）スコープなど。

阪神・淡路大震災で役に立ったもの

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙、補助用具としてロープ、スコープ、ボールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

ローリングストックがこれからの備蓄方法

防災用の保存食を備蓄しておくことも大切ですが、棚の奥にしまったまま気づいたら消費期限が切れているということがあります。「ローリングストック」とは、日常的に食べている缶詰やレトルト食品等を少し多めに買って置き、食べた分を買い足し、常に一定量の新しい食料を家庭に備蓄しておく方法です。ローリングストックを活用することで無駄を防ぎ、災害時でも普段と変わらない食事ができます。